

Mirainomatsuri
Cafe Vol.4

夜カフェで
おいしく学ぶ、
ふくしまの
伝統と未来。



夜

まつ

未来の祀り：カフェ

要事前申込

2016.12.3 sat

18:30 - 20:30

開場 17:30 オープニングアクト 18:00

ところ：福島銀行 本店12階ラウンジ
(福島市万世町 2-5)

※駐車場に限りがありますので、周辺の駐車場のご利用または公共交通機関でのご来場にご協力ください。

料金：1,500円 20歳以下無料

(1ドリンク、かーちゃんの力・プロジェクト特製お菓子付)
当日受付にてお支払いください。

定員：50名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

お申込み方法：ホームページ申し込みフォーム・
チラシ裏面申込書でFAX・
お電話のいずれかでどうぞ。

出演：和合亮一（詩人） 懸田弘訓（民俗芸能学会福島調査団長） 白鳥神社太々神楽保存会（二本松市） 宗像利浩（宗像家八代当主）

福島市民家園手織りの会 渡辺真紀湖（わ田や合同会社代表）

◎オープニングアクト「赤い繭」：しゅー × 和合大地 × 加藤大稀

つなぐ 結ぶ 織る 生きる

主催：未来の祀りふくしま実行委員会

〒960-8068 福島県福島市太田町 27-21NPO 法人うつくしまブランチ内

TEL024-536-3103 <http://www.mirainomatsuri-fukushima.jp/cafe/>

特別協力：NPO 法人かーちゃんの力・プロジェクト ふくしま
後援：福島県 福島市 福島市教育委員会



わごう りょういち

和合 亮一

(詩人・未来の祀り発起人)



詩人。中原中也賞、晩翠賞、みんゆう県民大賞、NHK東北文化賞などを受賞。東日本大震災の直後からツイッター上で連作詩「詩の礎」を発表し、オランダのコンセルヘボウホールなどにて朗読をするなど国内外から注目を集める。詩集やエッセイ集、絵本などを多数刊行。作詞や講演・朗読活動など。未来博閉会式歌、福島市記念賛歌、伊達市歌作詞などを初め、福島明成高校など20数校の校歌を作詞。新しい国語や音楽の教科書・準教科書などに、詩作品などが掲載(東京書籍・教育出版・明治書院)。詩集はフランス、ドイツ、ブラジルなど多言語での翻訳が行われた。NHK復興サポーター。福島県教育復興大使。シンガポール・ライターズ・フェスティバル日本代表。

白鳥神社太々神楽保存会

(二本松市)



白鳥神社の太々神楽は、明治41年白鳥神社の神職折館物蔵が白鳥神社に神楽殿を建立し、木郷地区内の高槻・水舟・間屋の氏子から楽人を募り、津島神社の楽人を招いて習い受けたことに始まる。演目は現在37座を伝える。その中で「蚕養舞」は他の太々神楽では見られない演目である。大國主命風をした蕨買いが秤を用意し算盤をはじき、崩値を交渉して買い受けるさまを調子に合わせて軽妙に舞う。これは当地方が養蚕地帯であったことが伝承の背景として考えられる。昭和56年旧東和町無形民俗文化財に指定(現在、市指定)

福島市民家園手織りの会



高度な技術で日本の近代化を牽引した福島の養蚕と織物文化を学びながら伝承していこうと2013年に正式に発足。福島市民家園のイベントの際には、繭からの糸取り実演・体験、さまざまな織りの実演、体験なども行っている。同園に保存・展示されている「弓棚仕掛け」の機織り機の復元にも貢献した。

かけた ひろのり

懸田 弘訓

(日本民俗芸能学会福島調査団長)



昭和12年伊達市霊山町生まれ。福島大学卒。県立高校、県教育庁文化課勤務後、県立博物館学芸課長、県立川口高校校長などを歴任。現在、県文化財保護審議会副会長、会津大学非常勤講師、民俗芸能学会評議員。特に、東日本大震災後は、日本民俗芸能学会福島調査団長として被災地に赴き、民俗芸能保存団体の被災状況や要望を取りまとめ、国・県の補助金や民間支援団体からの助成が受けられるよう、献身的な支援に取り組んでいる。2016年、第65回福島県文化功労賞受賞。

むなかた としひろ

宗像利浩

(会津・宗像家八代当主)



日本工芸会正会員、福島大学客員教授、会津大学短期大学部非常勤講師。1957年会津美里町(旧会津本郷町)に生まれる。京都嵯峨美術短期大学陶芸科(現京都嵯峨芸術大学)を卒業後、出雲の出雲窯で3年間修業。2005年、宗像家八代目を継ぐ。2011年、震災で江戸中期に築かれた受け継がれてきた登り窯が崩れ落ちるも多くの応援により2013年5月に復活。2016年、伝統文化ポータル賞・地域賞受賞。

わたなべ まきこ

渡辺真紀湖

(わ田や合同会社代表)



福島市出身。東京のアパレルに勤務後カジュアル系アパレルを経営。退社後、食養生・マクロビオティック等の理論と技術を学ぶ。その後福島に戻り、「わ田や合同会社」を設立。3.11後には、福島県内各地域の有機栽培農家と共に「コットンプロジェクト福島」を立ち上げる。消費者と生産者をつなぐ活動として、オーガニックなライフスタイルの提案や、綿栽培の畑仕事を体験できるコットンツアー、綿糸紡ぎ、染色、綿花から製品になるまでの「ものづくり」体験等、様々なワークショップを主催している。

Opening Act

Opening Act 18:00~

【赤い繭】

しゅー × 和合大地 × 加藤大稀

第1部

神楽上演「蚕養舞」：白鳥神社太々神楽保存会

解説：日本民俗芸能学会福島調査団長 懸田 弘訓

第2部

フリートーク

ゲスト：宗像利浩

福島市民家園手織りの会

渡辺真紀湖

司会 和合 亮一
詩人

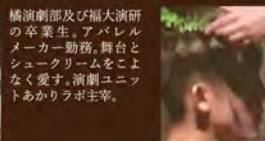


Drink&Sweets

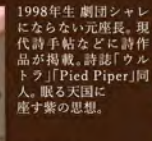
かーちゃんのカ・プロジェクト特製
好きなドリンク1杯+特製スイーツ1つを
お選びください。*おかわりもあります(有料)



しゅー (dance)



和合大地 (reading)



加藤大稀 (guitar)

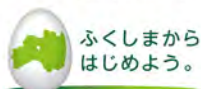


MAP

お申し込み書

ご氏名	ご連絡先電話番号	ご返信先FAX番号	20歳以下の方はOを記入ください

上記を記入しFAXでお申し込みいただくか、WEBサイトのお申し込みフォームをお使いください。また、お電話(024-536-3103 時間9:00~18:00)でも受け付けております。定員(50名)になり次第受付を終了いたします。ご了承ください。



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

福島県地域創生総合支援事業
(サポート事業) 補助対象事業

未来の祀りふくしま実行委員会

FAX 024-536-3090 TEL024-536-3103

